

昔話のあらすじと、正しい「題名」を線で結びましょう

1

心優しいおじいさんとおばあさんと、欲深い意地悪なおじいさんとおばあさんが隣り同士に住んでいました。ある日、優しいおじいさんのところに犬が走ってきました。意地悪じいさんの畑を荒らしているというのです。

- かぐやひめ

2

竹取りのおじいさんが竹を切っているとき、光りかがやく竹を見つけてきました。おじいさんが切ってみると、その中には小さな女の子がいたのです。子どもはいないおじいさんは家に連れて帰り、おばあさんと育てることにしました。

- 十二支の始まり

3

昔、神様が動物たちに「今度の元旦に私のところに来なさい。十番目までに着いた者は、これから一年交代で動物の大将とする」とお触れをだしました。

- 花咲かじいさん

4

病弱なお母さんと男の子が暮らしていました。お母さんに薬を買いたくてもお金が足りず、買えません。裕福なおじいさんにお金を借りて薬を買いました。お金をか返すために、男の子は一生懸命働きました。

- ごんぞうむし

